

熊本地震 祈りと支援の呼びかけ

熊本および九州での地震発生から2週間が経ちました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。悲しみや不安の中にある皆様のため、また支援活動に携わる皆様のために心を寄せてお祈りいたします。

教皇フランシスコの「勇気と寛大な心で、外へと出かけていきなさい」という呼びかけに応え、サレジオ会では具体的な支援について、被災地の状況をふまえつつ、カトリック福岡教区・大分教区をはじめ地元の皆様と連帯しながら準備を進めています。



サレジオ会日本管区 HP に、熊本地震の情報コーナーを開設

サレジオ会ホームページ (<http://salesians.jp>) にある「熊本地震 祈りと支援の呼びかけ」バナーをクリックしてください。災害ボランティア募集状況、カトリック教会での募金受付状況、被災地の状況、カトリックの教会・学校の状況、サレジオ家族の状況など、随時情報を更新しています。

Facebook「ドン・ボスコの風」(<https://www.facebook.com/dbnokaze/>)でも最新情報をお届け中です。

DBK ドン・ボスコ基金 緊急募金の呼びかけ

DBK ドン・ボスコ基金 (代表 サレジオ会山野内倫昭管区長) は「DBK 熊本支援チーム」を発足し、緊急募金を受け付けることとなりました。振込先は下記のとおりです。

郵便振替口座番号： 00190-5-292253 加入者名： ドン・ボスコ基金

※通信欄に「熊本地震のため」と明記してください。



当面の支援先は、カトリック福岡教区 (熊本地震被災者支援室)、別府教会 (サレジオ会としての被災地支援拠点)、日本カトリック学校連合会 (被災地のカトリック学校・幼稚園を支援) とします。(現地との連携体制が整い次第、支援先拡大を検討します。) 皆様のお祈りとご支援をお願いします。

【DBK ドン・ボスコ基金】は、2008年、発展途上国の援助が必要な青少年の保護育成プロジェクトを支援するために、サレジオ会のプッポ神父(当時管区長)が寄付を呼びかけて始めました。現在は日本国内の活動支援にも取り組む、サレジオ会が母体の基金です。

サレジオ家族の状況

サレジオ家族の支部は、熊本県にはありませんが、隣接する大分県、福岡県、長崎県、宮崎県、鹿児島県にあります。16日深夜の大きな地震で、別府教会 (大分県) では、イエスのみ心の聖像が落下して破損し、大理石の洗礼盤が割れるなどの被害が出ています。その夜、別府教会には近隣の人達が集まって避難所となり、主任のプッポ神父は食糧などを提供。海の星幼稚園の庭で朝を迎えた方々もいました。

その他の支部でも、ご像が倒れたり一部破損があるものの、大きな被害には至らなかったようです。



被災地支援の動き



4月17日、日向学院中学校・高等学校(宮崎県宮崎市)吹奏楽部・合唱部のジョイントコンサート「日向学院フェスティバル」で、生徒たちが募金活動を行いました。



サレジオ学院中学校・高等学校(神奈川県横浜市)では、毎月お米1合を集めて炊き出しボランティア活動に贈る「お米一合の日」という取り組みを行っています。今月のお米は、九州の被災地に送られる予定です。



ご紹介できない皆さん、
ごめんください!



↑都城聖ドミニコ学園高等学校(宮崎県都城)では、生徒会の皆さんが熊本地震被災地への募金を呼び掛けています。



↑目黒星美学園中学高等学校(東京都世田谷区)では、生徒が開発した携帯トイレ1万セットを100人以上の生徒で心をこめて作り、4月20日には現地に届けられました。



↑各地の小教区(教会)でも義援金を呼びかけています。カトリック浜松教会(静岡県浜松市)では子どもたちも募金活動に参加しています!

一町田サレジオ幼稚園(東京都町田市)では、園児と保護者の皆さんが被災地の状況を学んで、被災者のために祈り、募金活動を行いました。

★サレジオ家族の皆様、被災地支援の取り組みや、現地の状況など、情報をぜひお寄せください。

谷口亮平 新助祭 4/16 叙階式

4月16日、カトリック新田原(しんでんばる)教会(福岡)で、サレジオ会のヨハネ・ボスコ谷口亮平さんが助祭に叙階されました。福岡教区の宮原良治司教、サレジオ会の山野内倫昭管区長、福岡教区の司祭、シスター方、四日市の志願者、新田原教会の信徒の皆さんなど、400人以上の人びとに見守られて、新助祭が誕生しました。新田原教会は、サレジオ会の古木真理一神父、北川純二神父、北川大介神父も輩出しています。

翌17日、世界召命祈願の日に新田原教会で行われたミサは、山野内管区長が主式、谷口新助祭が説教を担当。月に1度の子どもを中心としたミサで、谷口助祭は、羊飼いと羊の群れについて、とてもわかりやすく、子どもたちの心に灯をともしメッセージを語りました。

★叙階式直後の宮原司教と山野内管区長のビデオメッセージ&

17日ミサ後の谷口新助祭のビデオメッセージをご覧ください!

(YouTube) <https://youtu.be/8Vw02KJHIuE>



谷口亮平新助祭、古木真理一神父(右)と



叙階式の前夜(16日1時25分頃)には福岡でも大きな地震があり、たびたびの緊急地震速報で不安な夜を過ごしました。宮原司教は地震の被災者のために祈りと募金を呼びかけています。

第2回 Salesian Youth Day 5/7-8☆青年夜間巡礼 参加者募集のお知らせ！

SYM事務局より、年1回の大イベント「Salesian Youth Day」夜間巡礼のお知らせです！今回は調布サレジオ神学院から、目黒星美学園中・高を通過、カトリック碑文谷教会までの19kmの道のりにチャレンジします！テーマは「**With Jesus!! イエスと歩こう！**」一緒に歩きながら、私たちの人生を共に歩いてくださるイエスさまとのつながり、そしてドン・ボスコの仲間であるサレジオ青年同士のつながりを深めてみませんか？ ★解散時間と参加費が変更になりました。

集合：5月7日（土）20:00 @東京・調布サレジオ神学院

希望者は17:00～夕食作り、19:00～一緒に食べましょう。

解散：5月8日（日）11:00 @東京・カトリック碑文谷教会

内容：夜から朝にかけての徒歩巡礼、食事、レク、聖体礼拝、ミサ（8日@碑文谷教会）、分かち合い、など

参加資格：18～30歳のサレジオ家族に関係する青年（高校生除く）

持ち物：歩きやすい服装、歩き慣れた靴、飲み物、防寒着、雨具等

参加費：500円 ★参加申込は↓こちらから

<http://goo.gl/forms/tS9OSSkuJL> 【5月1日〆切】

お問合せ SYM事務局 symjapan@salesians.jp



第1回 Salesian Youth Day (2015年4月)

みなさんの参加をお待ちしています！

ミャンマーのポー枢機卿 4/10 サレジオ会日本管区本部 来訪

4月10日午後、ミャンマーのチャールズ・マウン・ポー枢機卿（サレジオ会）がサレジオ会日本管区本部（東京・四谷）を来訪しました。世界宗教者平和会議のシンポジウムのため、仏教・ヒンズー教・イスラム教の指導者と共にミャンマーから招かれて来日した忙しいスケジュールの合間での訪問。山野内管区長、既知のロロピアナ神父、サレジアニ・コオペラトリーや管区本部スタッフらがお迎えし、打ち解けた歓談の時を過ごしました。

ポー枢機卿は広報部門のインタビューに答え、平和構築・和解のための教会の使命、諸宗教対話などの観点から、ミャンマーのこれまでの歩み、多民族・多宗教の社会における和解と一致・教育・富の平等な分配など多くの課題を前にした現状、将来への希望と展望を熱心に語ってくださいました。インタビューは次号『ドン・ボスコの風』No.17（2016年7月発行予定）に掲載予定です。



★ 日本のサレジオ家族へのメッセージ ★

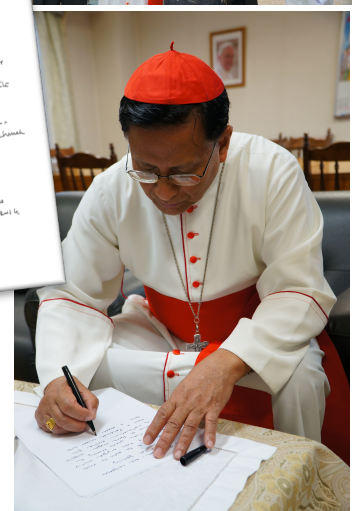
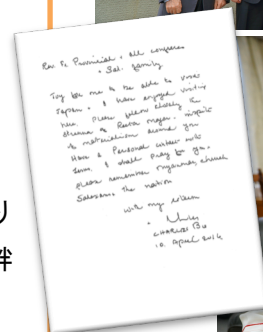
管区長様、会員の皆様、サレジオ家族の皆様、

日本を訪れることができたことは、私にとって喜びです。そして、ここ管区長館で心楽しいひと時を過ごせました。

どうぞ総長のストレンナを、心をこめて良く実践し、周りの物質主義に惑わされないでください。イエスとの親しい絆を持ってください。皆さんのためにお祈り致します。

どうぞ、ミャンマーの教会、サレジオ会、国を忘れないでください。尊敬をこめて。

チャールズ・ポー 2016年4月10日



VIDES Japan 総会

4月10日、VIDES JAPAN（サレジオン・シスターズのボランティアグループ）の春季定例会がサレジオン・シスターズ赤羽修道院にて開かれました。各グループの活動報告、今後の計画についての話の後、昨年のDB200 閉幕イベント&ミサでも上演されたボスコ劇団のドン・ボスコ劇が披露されました。



溝部脩司教 4/23 高松・桜町教会に納骨

溝部脩司教（2月29日帰天）の追悼ミサと納骨式が4月23日に高松カテドラル（桜町教会）で行われ、高松教区の歴代司教も眠る桜町教会の脇祭壇に納骨されました。溝部司教がかねてより「私の眠る場所はここに決まっているんだ」と話していた場所です。

★溝部脩司教 思い出のアルバム（YouTube、Google フォト）

4月9日、碑文谷教会で行われた溝部司教追悼ミサで上映された「思い出のアルバム」は、下記リンクからご覧いただけます。

（YouTube）<https://youtu.be/v9GGemGSKQA>

（Google フォト）<https://goo.gl/photos/wmWm6pbZwsMExitH7>



エクアドル地震 サレジオ家族の状況

2016年4月16日（日本時間の17日午前9時前）、南米の赤道直下にあるエクアドルで大地震がありました。これまでに650人を超える死者が出るなど、多大な被害が発生しています。

エクアドルには、サレジオ会は29支部あり、被害の大きかったマンタでは、施設・教会が被災したにもかかわらず、サレジオニ・コオペラトリー（協力者会）や同窓生たちと共に、被災者や困窮する家庭の支援に取り組んでいます。詳細は、下記リンク先の記事をお読みください。

サレジオ会日本管区 HP に掲載のニュース記事

- ・エクアドル マンタのサレジオ会、地震の被災者を支援

<http://salesians.jp/news/14893.html>

- ・エクアドル地震 悲しみの中の連帯

<http://salesians.jp/news/14901.html>

- ・最新情報はANS（サレジオ通信）HPをご覧ください。

<http://www.infoans.org/en/>



エクアドル地震 緊急募金の呼びかけ

DBK ドン・ボスコ基金は、エクアドルの被災地のための緊急募金を受け付けています。振込先は下記のとおりです。

郵便振替口座番号： 00190-5-292253 加入者名：ドン・ボスコ基金

※通信欄に「エクアドル地震のため」と明記してください。

皆様のお祈りとご支援をお願いします。



★サレジオ家族の皆さんからの情報・投稿をお待ちしています！

情報提供、写真・動画&コメントの投稿は、サレジオ会広報 koho@salesians.jp（立石）まで

Facebook「ドン・ボスコの風」は、ほぼ毎日更新中！ <https://www.facebook.com/dbnokaze/>